

三次市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 — 小学生保護者用 —

《アンケートご協力についてのお願い》

市民の皆様には、日頃より市政の推進に対しご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

さて、本市では、令和2年度を初年度とする『第2期三次市子ども・子育て支援事業計画』に基づき、子育て支援のためのさまざまな施策を実施しておりますが、本計画が令和6年度（2024年度）をもって終了することから、新しい子育て支援事業計画として『こども計画』策定に取り組んでいるところです。つきましては、本計画策定に向けて、市民の皆様の子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見等を把握するため、子ども・子育て支援等に関するアンケート調査を実施いたします。

この調査は、市内にお住まいの小学生のお子さんの中から無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、三次市や国・県の子ども・子育て支援施策の基礎資料として利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用することは一切ございません。つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容（施設や事業の利用状況・利用希望等）が、実際の施設や事業の利用の可否等に影響することはありません。将来の子どもたちや子育てのことを考えてご記入ください。

令和6年10月
三 次 市

※ご記入にあたってのお願い

- ① 特に指定している場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- ② アンケートには、お子さんの身の回りの世話等を主にしている保護者の方がご記入ください。
- ③ ご回答は、選択肢に○を付けてお選びいただく場合と、数字等を具体的にご記入いただく場合がございます。なお、ご回答は 10月1日現在の状況でお答えください。
- ④ 設問または回答した選択肢によっては、一部の方だけに回答をお願いしている設問があります。その場合は説明文、矢印等に従ってお答えください。
- ⑤ 設問によっては、国の統一的な選択肢があり、三次市で提供していないサービス等が含まれています。ご了承ください。
- ⑥ “○”をつける数については、“（1つに○）”、“（あてはまるものすべてに○）”等の案内がありますので、設問ごとの案内に従ってください。
※選択肢「その他」に“○”をした場合、具体的な内容を（ ）内にご記入ください。
- ⑦ ご記入後は、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

10月20日（日）までにポストにご投函ください。

※また本調査はインターネット（スマホ・PC）でも回答可能です。詳細は次ページをご確認ください。

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

三次市 子育て支援部 保育課
〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号
電話：0824-62-6147（受付時間：平日 8:30～17:15）
E-mail:hoiku@city.miyoshi.hiroshima.jp

【回答方法について】

- 《郵送》または《インターネット》のいずれかをお選びください。

郵送回答

アンケート用紙に直接ご記入いただき、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに郵便ポストへ投函してください。

インターネット回答

パソコン、スマホ、タブレット端末などを使って、下記のURL検索または、2次元コードを読み取り、回答ページにアクセスしてください。

URL 《<https://src.webcas.net/form/pub/src1/...>》

2次元コード：

10月20日(日)までにご回答ください。

※インターネットで回答された場合は、紙での返送は不要です。

あて名のお子さんをご家族についてお伺いします。

問1～問8はすべての方にお伺いします。

問1. お住まいの地区を教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|---------|--------|---------|--------|
| 1. 三次 | 2. 河内 | 3. 和田 | 4. 川西 |
| 5. 田幸 | 6. 神杉 | 7. 酒屋 | 8. 青河 |
| 9. 川地 | 10. 栗屋 | 11. 十日市 | 12. 八次 |
| 13. 君田 | 14. 布野 | 15. 作木 | 16. 吉舎 |
| 17. 三良坂 | 18. 三和 | 19. 甲奴 | |

問2. あて名のお子さんの生年月をお聞きします。

平成()年()月生まれ ()年生

問3. あて名のお子さんに兄弟姉妹は何人おられますか。あて名のお子さんを含めた人数をお答えください。また、2人以上おられる場合、末子の生年月をお答えください。

お子さんの人数 ()人 末子の生年月 平成・令和()年()月生

問4. あなたは、あて名のお子さんからみて、続柄は何ですか。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5. あなたの年齢を教えてください。(1つに○)

1. 10代 2. 20代 3. 30代
4. 40代 5. 50代 6. 60代
7. 70歳以上

問6. あなたに配偶者はおられますか。(1つに○)

1. いる 2. いない

問7. あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方はどなたですか。(1つに○)

※続柄はあて名のお子さんからみた関係でお答えください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他()

問8. あて名のお子さんをみてもらえる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない ⇒ 問9へ
- } ⇒ 問8-1

問 8 で「1」から「4」に○をした方にお伺いします。

問 8-1. 祖父母等の親族、友人・知人にお子さんをみてもらっていることについてご回答ください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 不在時の見守り
2. 食事の用意
3. 金銭的な援助
4. 食料品や衣類などの物品の援助
5. 保育園・認定こども園・幼稚園・学校などの送り迎え
6. 習い事などの送り迎え
7. 宿題の面倒をみてもらう
8. その他 ()

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問9. 現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)についてお答えください。

(①母親、②父親それぞれあてはまる欄に○、選択肢によっては日数や時間等も回答)

※母親、父親両方とも、問9の枝問までお答えください。

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

※あて名のお子さんが祖父母等に養育されている場合は、記入は不要です。⇒ 問10へ

※フルタイムとは、常勤・非常勤に関わらず週5日程度かつ1日8時間程度の就労のことです。

※パート・アルバイト等とは、フルタイム以外の就労のことです。

※時間については、30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてお答えください。

		①母親	②父親
記入例	1. フルタイムで就労している ⇒ 問10へ	○	○
	◆1週当たりの就労日数は何日ですか。	5日/週	5日/週
	◆1日当たりの就労時間は何時間ですか。(残業時間を含む)	7時間/日	8時間/日
	◆家を出る時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	8時	7時
	◆帰宅時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	18時	20時

		①母親	②父親
1. フルタイムで就労している ⇒ 問10へ			
◆1週当たりの就労日数は何日ですか。		日/週	日/週
◆1日当たりの就労時間は何時間ですか。(残業時間を含む)		時間/日	時間/日
◆家を出る時刻は何時ごろですか。(24時間制で)		時	時
◆帰宅時刻は何時ごろですか。(24時間制で)		時	時
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である (以下は休業に入る前の状況をお答えください) ⇒ 問10へ			
◆1週当たりの就労日数は何日ですか。		日/週	日/週
◆1日当たりの就労時間は何時間ですか。(残業時間を含む)		時間/日	時間/日
◆家を出る時刻は何時ごろですか。(24時間制で)		時	時
◆帰宅時刻は何時ごろですか。(24時間制で)		時	時
3. パート・アルバイト等で就労している ⇒ 問9-1へ			
◆1週当たりの就労日数は何日ですか。		日/週	日/週
◆1日当たりの就労時間は何時間ですか。(残業時間を含む)		時間/日	時間/日
◆家を出る時刻は何時ごろですか。(24時間制で)		時	時
◆帰宅時刻は何時ごろですか。(24時間制で)		時	時
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である (以下は休業に入る前の状況をお答えください) ⇒ 問9-1へ			
◆1週当たりの就労日数は何日ですか。		日/週	日/週
◆1日当たりの就労時間は何時間ですか。(残業時間を含む)		時間/日	時間/日
◆家を出る時刻は何時ごろですか。(24時間制で)		時	時
◆帰宅時刻は何時ごろですか。(24時間制で)		時	時
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問9-2へ			
6. これまでに就労したことがない ⇒ 問9-2へ			

問 9 で「3」または「4」に○をした方にお伺いします。

問9-1. フルタイムへの転換希望はありますか。(①母親、②父親ごと1つに○)

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

	①母親	②父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある		
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない		
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望		
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい		

問 9 で「5」または「6」に○をした方にお伺いします。

問9-2. 今後の就労希望はありますか。(①母親、②父親ごと1つに○)

※「2. 1 年より先、子どもが～」を選択した場合、対象のお子さんの具体的な年齢を()内にお答えください。

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

	①母親	②父親
1. 子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない) ⇒ 問 10 へ		
2. 1 年より先、子どもが()歳になったところに就労したい ⇒ 問 9-3 へ		
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい ⇒ 問 9-3 へ		

問 9-2 で「2」または「3」に○をした方にお伺いします。

問9-3. 就労希望の形態はどのようなものですか。

(①母親、②父親ごと1つに○、選択肢によっては日数等も回答)

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

※時間については、30 分未満は切り捨て、30 分以上は切り上げてお答えください。

	①母親	②父親
1. フルタイム		
2. パート・アルバイト等		
◆希望する就労日数は1週あたり何日ですか。	日/週	日/週
◆希望する就労時間は1日あたり何時間ですか。	時間/日	時間/日

あて名のお子さんの放課後の過ごし方についてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問10. あて名のお子さんについて、放課後児童クラブや放課後子ども教室の利用意向についてお伺いします。現在利用中の方もお答えください。（「平日」「土曜日」「夏休み・冬休み等長期休暇期間」のそれぞれ1つに○）

※利用を希望する場合は、何年生まで利用したいですか。また、週(月)あたりの利用日数と平均的な利用時間帯もお答えください。また、利用時間帯は 24 時間制でお答えください。

※これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

放課後児童クラブ ※現在の利用に関わらずお答えください。

(1) 平日

1. 利用する必要はない														
2. 利用したい→◆	()	年生まで利用したい	◆	週あたりの利用日数	()	日	↘							
希望する 時間帯	□	□	時	□	□	分	から	□	□	時	□	□	分	まで

(2) 土曜日

1. 利用する必要はない														
2. 利用したい→◆	()	年生まで利用したい	◆	月あたりの利用日数	()	日	↘							
希望する 時間帯	□	□	時	□	□	分	から	□	□	時	□	□	分	まで

(3) 夏休み・冬休み等長期休暇期間

1. 利用する必要はない														
2. 利用したい→◆	()	年生まで利用したい	◆	月あたりの利用日数	()	日	↘							
希望する 時間帯	□	□	時	□	□	分	から	□	□	時	□	□	分	まで

放課後子ども教室 ※現在利用中の方のみお答えください。

(1) 平日

1. 利用する必要はない														
2. 利用したい→◆	()	年生まで利用したい	◆	週あたりの利用日数	()	日	↘							
希望する 時間帯	□	□	時	□	□	分	から	□	□	時	□	□	分	まで

(2) 土曜日

1. 利用する必要はない														
2. 利用したい→◆	()	年生まで利用したい	◆	月あたりの利用日数	()	日	↘							
希望する 時間帯	□	□	時	□	□	分	から	□	□	時	□	□	分	まで

(3) 夏休み・冬休み等長期休暇期間

1. 利用する必要はない														
2. 利用したい→◆	()	年生まで利用したい	◆	月あたりの利用日数	()	日	↘							
希望する 時間帯	□	□	時	□	□	分	から	□	□	時	□	□	分	まで

あて名のお子さんが病気の際の対応についてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問11. この9月までの1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. あった ⇒ 問11-1 へ | 2. なかった ⇒ 問12 へ |
|-------------------------|------------------------|

問11で「1」に○をした方にお伺いします。

→ **問11-1.** この9月までの1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

※半日程度についても1日としてカウントしてください。

- | | | | |
|--------------------------------|-------|---|----------------|
| 1. 父親が仕事を休んだ | () 日 | } | 問11-2 へ |
| 2. 母親が仕事を休んだ | () 日 | | |
| 3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった | () 日 | } | 問12 へ |
| 4. 就労していない保護者が子どもをみた | () 日 | | |
| 5. 病児・病後児保育を利用した※1 | () 日 | | |
| 6. ベビーシッターを利用した | () 日 | | |
| 7. 子育てサポート事業を利用した※2 | () 日 | | |
| ※現在、三次市では病気の際の利用はできません。 | | | |
| 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | () 日 | | |
| 9. その他 () | () 日 | | |

※1 「5」の病児・病後児保育とは、乳幼児や児童が病気または病気回復期にあり、学校生活や集団生活、家庭における保育が困難な場合に、一時的に児童等の保育を行うものです。小学校6年生まで利用できます。一定の利用料がかかり、利用する前に市内小児科医等の受診が必要となります。

※2 「おねがい会員」の子どもを「まかせて会員」が預かるサービスです。

問11-1で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

→ **問11-2.** その際、できれば病児・病後児保育を利用したいと思いましたが。(1つに○) また、施設を利用したいと思った日数をお答えください。

- | | |
|------------------|-------|
| 1. できれば利用したかった | () 日 |
| 2. 利用したいとは思わなかった | |

あて名のお子さんの不定期の子育て支援施設等の利用についてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問12. お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業(ショートステイ※)の利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を()内に数字でご記入ください。)

なお事業の利用に当たっては、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい	計 () 泊
① 冠婚葬祭	() 泊
② 保護者や家族の育児疲れ・不安	() 泊
③ 保護者や家族の病気	() 泊
④ その他 ()	() 泊
2. 利用する必要はない	

※ショートステイとは、児童養護施設等で、泊りがけで子どもを預かる事業です。

結婚・出産・子育てのことについてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問13. 結婚しやすい環境づくりについて、どのような支援があればいいと思いますか。または、思いましたか。(2つまで○)

1. 共通の趣味等で男女が出会う場の提供
2. 将来の計画が立てられるような安定した雇用機会の提供
3. 家庭と仕事の両立に理解のある職場環境の充実
4. 将来のライフプランに必要な資金を確保するためのセミナー等の開催
5. 結婚しても女性が働きやすい環境づくり
6. その他 ()

問14. あなたが理想とする子どもは何人(理想の子ども数)ですか。また、現在のお子さんを含め、実際(予定を含む)の子どもの人数は何人ですか。(○は1つずつ)

①理想の子ども数	1人	2人	3人	4人	5人以上
②実際(予定)子ども数	1人	2人	3人	4人	5人以上

問15. 理想の子ども数より実際(予定)子ども数が少ない方にお伺いします。理想の子ども数より少ない理由はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育てや教育にかかる経済的負担が大きい
2. 仕事と子育ての両立が難しい
3. 子育てに対する心理的・肉体的負担が重い
4. 年齢的な問題のため
5. 健康的な理由から
6. 自分たちの自由な時間が少なくなる
7. 配偶者・パートナーが子育てに協力的でない
8. 親や親族等から家事・育児の協力が得られない
9. 収入が不安定なため
10. 配偶者・パートナーとの子育て観が合わない
11. 欲しいけれどもできないから
12. その他 ()

問16. 子育てに関して不安や負担をお感じですか。(1つに○)

1. 非常に不安や負担を感じる
2. どちらかといえば不安や負担を感じる
3. あまり不安や負担は感じない
4. 全く感じない

問17. 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
 (あてはまるものすべてに○)

(子ども本人に関わること)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 病気に関する事 2. 発達・発育に関する事 3. 食事や栄養に関する事 4. 友だちづきあい(いじめ等を含む)に関する事 5. 子どもの教育に関する事 6. 登園拒否、不登校等について 7. 育児の方法(しつけ等)がよくわからないこと 8. 子どもとの接し方に自信が持てないこと 9. 子どもとの時間を十分にとれないこと 10. 子どもを叱りすぎているような気がする 11. 子育てのストレスがたまっている、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと 12. 特にない 13. その他 ()

(ご自身に関する事)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 話し相手や相談相手がないこと 2. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと 3. 仕事と子育ての両立が難しいこと 4. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと 5. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと 6. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場等まわりの見目が気になること 7. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと 8. 子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと 9. 特にない 10. その他 ()

問18. 身近で、子育てに関する悩みや不安をどなた(どこ)に相談していますか。
 (あてはまるものすべてに○)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 配偶者・パートナー 3. 隣近所の人、地域の知人 5. 職場の人 7. 学校の先生、スクールカウンセラー 9. 保健師・栄養士 11. 市役所 13. ネウボラみよし(三次市妊娠・出産・子育て相談支援センター) 15. 三次市子ども家庭センター 17. 民間の電話相談 19. 相談相手がない 21. 相談すべきことはない 	<ol style="list-style-type: none"> 2. その他の親族(親、きょうだい等) 4. 友人 6. 保育所、幼稚園、学校の保護者の仲間 8. 医師・看護師 10. 母子保健推進員 12. 民生・児童委員 14. 地域子育て支援センター 16. 三次市子ども発達支援センター 18. 広島県北部子ども家庭センター 20. インターネットの相談サイト 22. その他 ()
--	--

問19. 三次市では、妊娠・出産・子育てに関する相談や、子どもの自身からの相談、虐待・貧困・ヤングケアラーなど、ご家庭の様々な問題や困りごとに総合的に対応する相談窓口として、「三次市子ども家庭センター」を令和6年4月に開設しました。この相談窓口についてご存じですか。(1つに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 知っている |
| 2. 名前は聞いたことがあったが、内容は知らない |
| 3. 知らない |

問20. 子育て情報は何かから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 広報みよし | 2. 三次市ホームページ |
| 3. 三次市公式 SNS | 4. 市役所 |
| 5. 地域子育て支援センター | 6. 保健師の訪問 |
| 7. Kids☆めるまが | 8. 電子母子手帳（母子モ） |
| 9. ケーブルテレビ | 10. 保育所・認定こども園・幼稚園・学校 |
| 11. 小児科等の医療機関 | 12. 保護者同士の会話から |
| 13. 地域のコミュニティセンター | 14. その他（ ） |

問21. 市や県の相談機関などの公的相談窓口、電話相談などの相談体制を利用しやすいと思いますか。(1つに○)

- | |
|------------------|
| 1. 利用しやすい |
| 2. どちらかという利用しやすい |
| 3. どちらかという利用しにくい |
| 4. 利用しにくい |

問21で「3」または「4」に○をした方にお伺いします。

問21-1. どのような点を利用しにくいと感じますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 身近に相談できる場所がない |
| 2. どこに相談していいかわからない |
| 3. 相談日や相談時間が限られていて利用できない |
| 4. 相談しにくい雰囲気がある |
| 5. その他（ ） |

問22. 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ややゆとりがある | 3. ふつう |
| 4. やや苦しい | 5. 大変苦しい | |

問23. 子どもの権利に関連して、あなたの意見について最も当てはまるものをお選びください。
(それぞれ1つに○)

	とても そう思う	そう思う	そう 思わない	全くそう 思わない
1. すべての子どもは同じように1人の人間であり人権を持っている				
2. 子どもは義務や責任を果たすことで権利を行使することができる				
3. 子どもは自分に関することについて自由に意見を言うことができ、大人はそれを尊重する必要がある				
4. すべての子どもはあらゆる暴力から守られる				
5. すべての子どもは性別や人種の違いで差別されず、同じ権利を持っている				
6. 子どもは成長途上のため、子どもに関する事はいかなる場合も大人が子どもに代わり決めるよう推奨される				

問24. あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことはありますか。(1つに○)

※「ヤングケアラー」とは、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」と定義されます。

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことはあるが、内容をよく知らない
3. 聞いたことはない

問25. あなたは、本来大人が担うと想定される家事や家族の世話をお子さん(あて名のお子さんの兄弟姉妹も含みます)に行ってもらっていますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------------|---|------------|
| 1. 日常的に行ってもらっている | } | 問 25-1~3 へ |
| 2. たまに行ってもらっている | | |
| 3. 行ってもらうことはあまりない | } | 問 26 へ |
| 4. 行ってもらうことは全くない | | |

問 25 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問25-1. どのような家事や世話を子どもに行ってもらっていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 家事(食事の準備や掃除、洗たくなど)
2. 兄弟・姉妹の世話や保育所等への送迎など
3. 家族等の入浴やトイレのお世話など
4. 家族等の外出の付き添い(買い物、散歩など)
5. 家族等の病院への付き添い
6. 感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)
7. 目が離せない人の見守り
8. 通訳(日本語や手話など)
9. お金の管理
10. 薬の管理
11. 家計を支えるためのアルバイト
12. その他()

問 25 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問25-2. お世話をしている子どもは、下記のような経験をしたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 学校を休むことがある
2. 遅刻や早退をしてしまう
3. 宿題など勉強する時間がない
4. 眠る時間がたりない
5. 友だちと遊ぶことができない
6. 習い事ができない
7. 自分の時間が取れない
8. その他()
9. 特にない

問 25 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問25-3. 子どもに家事や家族の世話を行ってもらう理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 自身のけが、病気や障がいのため
2. 勤務形態が不規則、夜勤が多いなど、仕事が忙しいから
3. 配偶者・パートナーが世話をやってくれないから
4. その他 ()

すべての方にお伺いします。

問26. お子さんのご家族は、ご近所の人とどの程度付き合いがありますか。(1つに○)

1. 何か困ったときに助け合う人がいる
2. お互いに訪問しあう程度の人がある
3. 立ち話をする程度の人ならいる
4. あいさつをする程度の人しかいない
5. ほとんど付き合いはない

問27. 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(1つに○)

1. 非常に感じている
2. ある程度感じている
3. あまり感じない
4. まったく感じない

問28. あなたは、三次市の子育て環境や支援に満足していますか。(1つに○)

1. 満足している
2. ほぼ満足している
3. どちらともいえない
4. やや不満である
5. 不満である

問29. 三次市のこれからの子育て支援サービス等について、特に充実させてほしいと思うことは何ですか。(5つまで○)

1. 親子が安心して集まることができ、出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
2. 親子で楽しめるイベントの機会を充実してほしい
3. 歩道の段差解消や公共建築物のバリアフリー化等外出・移動しやすいまちづくりを充実してほしい
4. 公共の建物や商店等に、授乳やおムツ替えのための設備を充実してほしい
5. 子どもへの接し方や育児方法について学べる機会を増やしてほしい
6. 子育てに困った時に相談したり情報が得られる場を作ってほしい
7. 保育所や認定こども園、幼稚園等を増やしてほしい
8. 保育所や認定こども園、幼稚園等にかかる費用負担を軽減してほしい
9. 子どもの心身の発達に関する相談や支援等を充実してほしい
10. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい
11. 産前・産後を含む出産時の医療体制を充実してほしい
12. 子どもが多い世帯には公営住宅に優先的に入居させたり広い部屋を割り当てたりする等、住宅面での配慮がほしい
13. 残業時間の短縮や休暇の取得促進等、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
14. 出産や育児、教育支援等に関する行政からの情報提供を充実させてほしい
15. 放課後に安心して過ごせる場所をつくってほしい
16. 子どもの学習支援に取り組んでほしい
17. その他 ()

問30. 三次市の子育て支援策の中で、あなたにとって子どもを産み育てるのに重要と思われること等、ご意見やご感想をご自由にお書きください。

**調査にご協力いただき、大変ありがとうございました。
お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、
10月20日(日)までにポストにご投函ください。**